

魚を科学する

水産研究発表会の御案内

静岡県水産技術研究所では、駿河湾など豊かな自然のもとに営まれている本県の漁業、養殖業、水産加工業等を振興するため、県内各地域の水産技術研究所及び分場において、様々な試験研究を行っています。

この研究成果の一部について、一般の方々にもわかりやすく紹介しますので、多くの皆様の参加をお待ちしています。

と き 平成 20 年 12 月 2 日 (火) 13 時 ~ 16 時 (開場 12 時 30 分)

と こ ろ 静岡県水産技術研究所 3 階大会議室 (焼津市小川 3690)

発 表 内 容

アサリの大敵ツメタガイに迫る！
サバヒー（ミルクフィッシュ）でカツオを一本釣り！
～イワシに代わる魚による漁獲試験～
深層水をつかって磯焼け対策
～サガラメ・カジメの種苗生産～
遺伝子情報を放流魚の標識に
～マイクロサテライト多型情報の効率的な採取～
食品偽装は許さない！
海での稚アユの生活

参 加 費 無料

申込み / 問い合わせ

住所、氏名、電話番号、職業を
FAX、ハガキ又はインターネットメールで
下記まで御連絡ください。
(先着 100 名まで)
静岡県水産技術研究所 焼津市小川 3690 〒425-0033
TEL : 054-627-1818
FAX : 054-627-3084
メ-ル : suishi@shizuokanet.ne.jp

主催 静岡県水産技術研究所

発表内容の概要

アサリの大敵ツメタガイに迫る！

(浜名湖分場 鈴木邦弘)

浜名湖のアサリが、巻貝の一種であるツメタガイにより食べられています。ツメタガイ対策を進める上で、その生態を知ることは大変重要です。今回は、ツメタガイの繁殖生態について、世界初となる産卵シーンのビデオ映像などを交えて紹介します。

サバヒー（ミルクフィッシュ）でカツオを一本釣り！

～イワシに替わる魚による漁獲試験～

(資源海洋研究室 増田 傑)

一本釣り漁法は餌として生きたイワシを撒くことでカツオを漁獲しますが、時にはイワシが不足する事があります。そのため、イワシに替わる生き餌としてサバヒー（ミルクフィッシュ）による漁獲試験を行っておりその結果について紹介します。

深層水をつかって磯焼け対策

～サガラメ・カジメの種苗生産～

(深層水研究室 野田浩之)

榛南海域にはかつて日本一といわれた8000haもの海藻の群落(海中林)が存在しましたが、磯焼け現象によって消滅してしまいました。そこで、海藻の育成に適した特性を持つ海洋深層水を活用して生産した種苗を磯焼け海域への移植した事例について紹介します。

..... < 休憩 >

遺伝子情報を放流魚の標識に

～マイクロサテライト多型情報の効率的な採取～

(伊豆分場 阿久津哲也)

放流魚を識別するために様々な標識が使われていますが、標識を装着する労力が大きいことや脱落の発生などの問題がありました。放流魚の標識として遺伝子情報を使うことで、これらの問題を解決できます。遺伝子情報を効率的に採取する方法を開発しましたので紹介します。

食品偽装は許さない！

(開発研究室 小泉鏡子)

食品の表示偽装が後を絶たない中、偽装を未然に防ぐために、本県特産の水産物であるサクラエビ、シラス干し、トラフグについて、外国産との判別技術や天然魚と養殖魚の判別技術の開発に取り組んできました。これまで得られた結果について紹介します。

海での稚アユの生活

(富士養鱒場 岡田裕史)

「清流の女王」と呼ばれるアユは、一生の半分を海で過ごします。この時期の生活については、回遊ルートや外敵による捕食状況など不明な部分が多く残っています。今回はその未知の生活史の一部を紹介します。